

大阪大学総合学術博物館 第25回企画展

# ちんどん屋

宣伝・広告に活きるハブ芸能

集積・中継・交流

10/25<sup>水</sup> 2023 → 2024 2/17<sup>土</sup>

【開館時間】 10:30～17:00 入館は16:30まで 【休館日】 日曜・祝日・年末年始 入館料無料



**ちんどん屋**は、扮装をし、歌舞音曲や口上などを用いて、各種の宣伝をすることを生業としています。

ちんどん屋が広告の際に用いる芸は、音楽に限らず、語り芸の口調や伝統的な芸能の仕草、時と場合に合わせた衣装など、多種多様です。それらの芸は、過去のちんどん屋から受け継いだものに加え、新しい芸も取り入れるなど、時空を超えた蓄積があります。人々の耳目を集めるため、あるいは気を引くために活用される芸は、ちんどん屋を軸として、芸能の領域を超えて交わり、過去の芸を未来へとつないでいるといえるでしょう。

ちんどん屋の芸は、さまざまな芸能の時代や種類を問わず集め、交わせ、繋ぐ、ハブ的な芸といえるのではないのでしょうか。現代においても日本各地や海外などで活躍しているちんどん屋は、私たちの郷愁の中だけでなく生活の中に生きています。

本展覧会では、ハブ芸能としてのちんどん屋の歴史や芸能、交流やコミュニケーション方法など様々な魅力を紹介します。

- 展示内容
- 1 ——— ちんどん屋とは
  - 2 ——— 楽隊広告
  - 3 ——— ちんどん屋の芸
  - 4 ——— ちんどん屋のこれから



A ちんどん太鼓 B 販売所新規開店披露の折の楽隊広告(大阪麦酒の頃)(アサヒグループジャパン所蔵)  
C 獅子頭 D 第1回全国ちんどん博覧会公式ガイドブック

大阪大学総合学術博物館 第25回企画展

## ちんどん屋 宣伝・広告に生きるハブ芸能

集積・中継・交流

会期 2023年10月25日(水) ———> 2024年2月17日(土)  
※会期中展示替えを予定

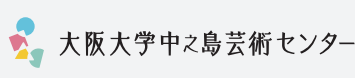
開館時間 10:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 日曜・祝日・年末年始 入館料無料

関連イベントを開催予定です。詳細情報はこちら▶



主催 大阪大学総合学術博物館、大阪大学中之島芸術センター  
協力 大阪大学大学院人文学研究科、(有)東西屋 ちんどん通信社  
本展覧会は、公益財団法人 芳泉文化財団 地域文化活性化部門の助成の一部(ちんどん屋と〇〇一芸能のタイムカプセルとしてのちんどん屋の魅力を探る一)を使用しております。



会場 大阪大学総合学術博物館  
待兼山修学館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20

TEL 06-6850-6284 [museum.osaka-u.ac.jp](http://museum.osaka-u.ac.jp)

アクセス 阪急電鉄宝塚線「石橋阪大前駅」より徒歩約10分  
大坂モノレール「柴原阪大前駅」より徒歩約20分  
※公共の交通機関をご利用ください。

